

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	明日香村	代表者名	森川裕一
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務財政課
担当者役職	総務財政課長	担当者氏名	豊田昭彦
住所	634-0142 奈良県明日香村大字橋21番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	テレワーク環境整備事業（職員向けテレワーク利用ルールの整理および活用促進支援）
概要	本村では、テレワーク環境の整備は完了しているものの、利用方法・運用ルール・対象業務の整理が途上段階にあり、制度として十分に定着していません。そこで、テレワーク制度の設計・整理、具体的な利用方法の検討、職員向け講演による理解促進を一体的に進めるため、専門的知見を有するアドバイザーの派遣を希望します。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 計画策定支援 テレワーク		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	316K	令和8年2月20日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年2月10日	講演(実地)	14時00分	16時00分	
				活動時間（分）	120
2-2. 派遣場所	会場名	明日香村役場	最寄駅	橿原神宮駅	
	所在地	奈良県高市郡明日香村大字橋21番地	最寄駅からの交通手段	タクシー	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。




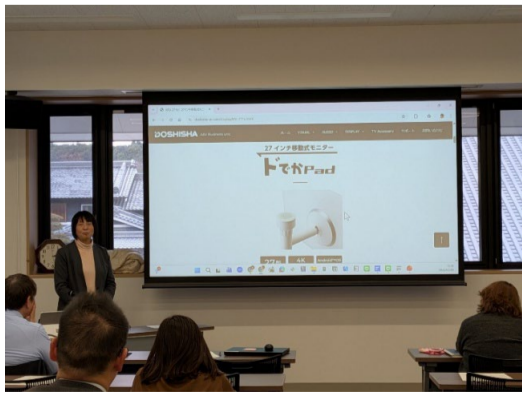
アドバイザー	田澤 由利
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようところがよかったか等詳細に）	田澤由利氏は、テレワーク事業の第1人者として長年にわたり制度設計および導入支援に携わってこられた実績を有しているのみならず、自ら経営する企業において実際にテレワークを継続的に運用している実践者でもある。そのため、助言内容は理論や制度解説にとどまらず、実務に即した具体的かつ実装可能なものであった。机上の理想論ではなく、実際に運用している現場で培われたノウハウや知見が体系化されており、本村の実情に応じて即時活用できる内容であった点は極めて有意義であった。特に、業務の切り分け方法、ルール整備の進め方、管理職の関与の在り方、セキュリティと利便性のバランスの取り方などについて、実体験に基づく具体的な事例を交えた助言をいただいたことで、導入に向けた判断と設計が円滑に進んだ。同氏の支援は、単なる助言にとどまらず、実際に運用可能な形へ落とし込むための実践的支援であり、本村にとって極めて価値の高いものであった。
アドバイザーへの要望事項	引き続き支援、相談をお願いしたい

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	12人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	12	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	テレワーク導入に当たっては、まず業務の切り分けが課題となる。全ての業務が在宅で実施可能なわけではなく、窓口対応業務や紙文書を前提とした業務については実施が困難であるため、対象業務の明確化が必要となる。次に、情報セキュリティ対策の確保が課題である。自宅環境での端末利用、通信経路の安全性、情報持ち出しの管理など、庁内と同水準のセキュリティをどのように担保するか整理が必要である。また、認証方式やアクセス制御の整備も課題となる。多要素認証や端末制御が未整備の場合、不正アクセスのリスクが高まるため、技術的対策の導入が求められる。さらに、勤怠管理および業務進捗管理の方法も課題である。勤務時間の把握、成果の確認、上司とのコミュニケーション方法など、従来の対面前提の管理手法を見直す必要がある。加えて、職員間のコミュニケーション不足や孤立感の発生も懸念される。情報共有の遅れや意思決定の停滞を防ぐため、オンライン会議やチャット等の活用ルールを整備する必要がある。設備面では、貸与端末の確保、通信環境の整備、サポート体制の構築が課題となる。特に小規模自治体においては、専任の情報担当職員が不在である場合、トラブル対応体制の確立が重要である。最後に、庁内の意識改革も課題である。テレワークを特別措置ではなく、柔軟な働き方の一形態として位置付けるため、管理職の理解と運用ルールの明確化が必要である。
-----------------------	--

支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	本支援により目指す姿は、本村の規模および人的体制に適合した、持続可能で安全かつ効率的なテレワーク運用体制を確立することである。 具体的には、業務の切り分けを明確にし、テレワーク実施可能業務と庁内実施業務を整理したうえで、無理のない運用ルールを構築する。また、情報セキュリティ対策を適切に整備し、自宅等の庁外環境においても庁内と同等の安全性を確保する。 あわせて、認証方式やアクセス管理の統一、端末管理の明確化を図り、リスクを統制可能な範囲に抑える体制を整える。 さらに、勤怠管理および業務進捗管理の方法を見直し、対面に依存しない業務遂行モデルを確立することで、管理職および職員双方が安心して活用できる環境を整備する。 最終的には、テレワークを非常時対応にとどめず、柔軟な働き方の一形態として定着させ、業務継続性の向上および職員の働きやすさの向上を実現することを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	地域情報化アドバイザーの支援を受け、テレワーク導入に向けた現状分析および運用設計の整理を実施した。 まず、庁内業務の棚卸しを行い、テレワーク実施可能業務と庁内実施業務の切り分けを行った。あわせて、業務フローを整理し、在宅環境においても支障なく実施できる手順への見直しを行った。 次に、情報セキュリティ対策の点検を実施し、通信経路の安全性、認証方式、端末管理方法について確認を行った。その結果を踏まえ、多要素認証の導入方針、アクセス権限の整理、端末利用ルールの明確化を行った。 また、勤怠管理および業務進捗管理の方法について検討し、対面に依存しない管理方法の整理を行った。オンライン会議やチャットツールの活用ルールについても方向性を整理した。 さらに、トラブル発生時の対応フローを確認し、外部委託先との役割分担および連絡体制の明確化を行った。 以上の支援を通じ、テレワークを安全かつ安定的に運用するための基本方針および体制整備の方向性を確立した。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	地域情報化アドバイザーの支援を受け、テレワークに関する運用ルールの整備を実施した。 まず、テレワーク実施対象業務の基準を明文化し、実施可否の判断基準を統一したことにより、所属ごとの運用のばらつきが解消された。 次に、端末利用ルール、データ持出し基準、通信環境の要件を明確化し、情報セキュリティ対策の統一の運用が可能となった。 また、認証方法およびアクセス権限付与の基準を定めたことで、個別判断によるリスクの発生を防止する体制を整備した。 さらに、勤怠管理方法、業務報告の方法、連絡手段の統一ルールを定めたことにより、管理職および職員双方が安心してテレワークを実施できる運用基盤が確立された。 以上のとおり、支援を通じてテレワーク実施に必要な基本ルールが体系的に整備され、属人的判断に依存しない安定的な運用体制が確立された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="checkbox"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない <input checked="" type="checkbox"/> 進むべき方向性が固まった
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	実際にテレワーク運用してからの苦情への対応とか	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演での質問が多かったためアンケートの必要性はないと考えた	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input type="checkbox"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	本村におけるテレワークの最終的に目指す姿は、非常時の代替手段にとどまらず、平時においても活用可能な持続的かつ安定的な働き方として定着させることである。	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 掲載許可 <input type="checkbox"/> 掲載可 <input checked="" type="checkbox"/>		
<p style="text-align: center;">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</p> <p style="text-align: center; color: red;">なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">  </div>		